

肝付町教育大綱

1 はじめに

本町では、理念「承継創造」（先人から学び引き継ぎ、新しい価値を創り出す）のもと、地域の宝である歴史・伝統・文化・自然・記憶などを未来に紡ぎ、新たな価値を創造する教育を目指します。地域への愛とグローバルな視点を併せ持ち、持続可能な社会の実現に貢献できる人材を育てることで、地域課題の解決に主体的に取り組み、地域の活性化につなげます。教育が、持続的な町づくり、地域づくり、一人一人の多様な幸せと社会全体の幸せの実現に貢献するものと考えています。

2 大綱のビジョン

<ビジョン>

多様性、相互尊重、リカレントを大切にし、「歴史、伝統、文化、自然、記憶」を生かすとともに、個別最適な学びと協働的な学びの一体的な充実を図り、子どもや社会にとってウェルビーイングな未来を紡ぎ出す。

<方針>

立場や能力、年齢などを限定しない「デジタルとアナログを一体とした、時間・空間・人間に開かれたたシームレスな環境」を作り、何かを教えたり与えたりしすぎるのではなく、能動的に自らの学び、行動をデザインし、それぞれが教え・学び合い、行動する施策や事業を行います。

3 大綱の柱

基本目標 1 学校教育

学校教育では、デジタルとアナログの一体的な充実を図り、「誰一人取り残さず、共生社会の実現に向けた教育」「持続的な発展に向けて学び続ける人材の育成」を方針とします。そこでは、「指導の個別化・学習の個性化」「探求のSTEAM化」の一体的な教育（多様性に応じた個別最適な学びと協働的な学び）に取り組みます。また、生涯にわたり様々なものに興味を持ち、協働（相互尊重）し、楽しみながら学び続けることにより、従来の慣習にとらわれず新しく有意義な着想を生み出す創造的思考を育む教育を推進します。

- (1) 多様性に応じた個別最適な学び、協働的な学び
- (2) 豊かな心と健やかな体、活力を育む
- (3) 学校教育環境の整備

基本目標 2 生涯学習

生涯学習では「肝付」という共通の関心ごとを持つ全ての人を対象とし、「肝付で学ぶ」「肝付で活力を高める」「肝付の記憶をつなぐ」を方針とします。ここでは、それぞれの人生を豊かにするために、いつでもどこにいても自らの意志で生涯を通して学び、活力を養い、その成果を地域課題の解決や住み良いまちづくりにつなげる活動です。そのため、文化芸術、スポーツを含むあらゆる活動において、主体的で多彩な活動の機会・仕組み・場の形成等に取り組みます。また、ふるさとの記憶を承継するため、貴重な地域の財産である文化財に対する理解を深め、「肝付」を学ぶことができるよう、生活文化も含めた記憶の蓄積と共有できる仕組みづくりを推進します。

- (1) 生涯にわたる学びの場の提供
- (2) ライフステージに応じた生涯スポーツの推進
- (3) 文化芸術活動の推進
- (4) 歴史的文化財の保存・整備・活用
- (5) 生涯学習環境の整備

4 大綱の位置づけと期間

肝付町教育大綱は、国の「第4期教育振興基本計画」や「鹿児島県教育振興基本計画」を参考にして、町政運営の最も基本となる「第2次肝付町総合振興計画（後期基本計画）」「きもつきのデジタルビジョン2030」を踏まえ、策定したものです。また、この肝付町教育大綱の期間は、令和7年度から令和11年度の5年間としますが、社会情勢、制度改革、教育課題、そして、教育行政の点検及び評価の結果などを見極めながら、肝付町総合教育会議で協議・調整を行い、対象期間の途中でも必要な見直しを行うとともに、対象期間の延長についても柔軟に考えていきます。

令和6年12月9日 策定
令和7年4月1日 施行